

2023年3月31日

株式会社ヤザキ
スマートエナジー磐田株式会社

株式会社ヤザキ 第2工場が 自家消費型太陽光 PPA サービスを導入開始

株式会社ヤザキ（社長：矢崎尚行、本社：静岡県磐田市）とスマートエナジー磐田株式会社（社長：中澤一暢、本社：静岡県磐田市）は、「自家消費型太陽光発電第三者保有モデル（以下、太陽光発電 PPA モデル）」^{※1}を活用したエネルギーサービス契約締結により、ヤザキ第2工場に自家消費型太陽光発電設備を設置し、2023年4月より発電を開始します。本サービスは、スマートエナジー磐田が、磐田市内の再生可能エネルギー（以下、再エネ）利用促進の取り組みの一環として提供しているものであり、今回が第1号案件となります。

ヤザキは、環境配慮経営に取り組んでおり、今回の太陽光発電 PPA モデルサービスの提案が、再エネの利用拡大及び二酸化炭素排出量の削減の観点からSDGsの達成に資するものとして導入に至りました。

本サービスでは、スマートエナジー磐田がヤザキ第2工場に自家消費型太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電力のうち自家消費する分をヤザキが購入します。今回導入する太陽光発電設備（発電設備容量：584.25kW）の総発電量は年間約643MWhを想定しており、二酸化炭素排出量を年間約198t削減できる見込みです。また、工場で自家消費して余った電力は、スマートエナジー磐田が既に電力を供給している磐田市内の公共施設や民間施設に供給します。

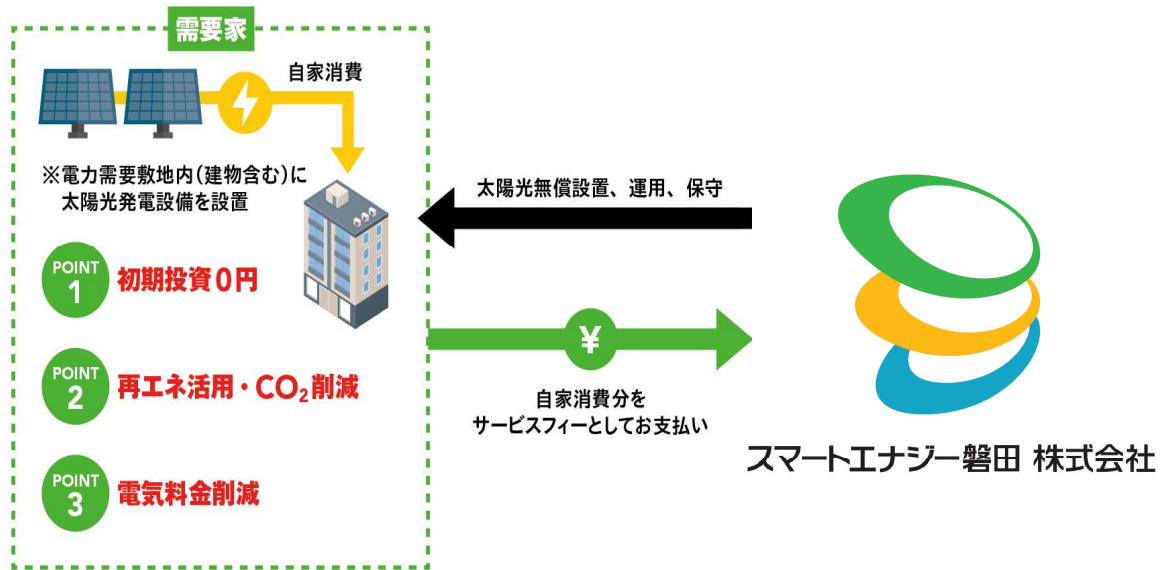
ヤザキは、今後もCO2排出や廃棄物削減に積極的に取り組み、循環型社会に共生できるよう環境経営を推進していきます。

スマートエナジー磐田は、地域に根差したエネルギー供給事業者を目指し、今後も積極的に地域の再エネを調達、創出することを通じて、地産電源比率の向上及び地域の再エネ主力電源化を実現していきます。

※1「太陽光発電 PPA モデル」とは、第三者が需要家の敷地や屋根などを借用して太陽光発電システムを設置し、発電した電力を長期にわたり需要家に販売するモデルで、需要家は初期投資ゼロで再エネ由来の電力を活用することができ、加えて電気料金の削減が可能になります。

■事業スキーム

自家消費型太陽光発電第三者保有モデルのイメージ



■株式会社ヤザキ 第2工場 屋上太陽光発電設備



■会社概要

株式会社ヤザキ

本社工場 : 静岡県磐田市西貝塚 3769

資本金 : 3億7千万円

事業内容 : 樹脂成形品および組立品の製造・販売

スマートエナジー磐田株式会社

本社 : 静岡県磐田市高見丘 1228 番地

資本金 : 1億円

事業内容 : 電力売買事業 (小売電気事業者 登録番号 A0419)

株主 : 磐田市 5%、浜松磐田信用金庫 1%、JFEエンジニアリング 94%

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

株式会社ヤザキ TEL0538-34-8111